

市第148号議案 平成28年度横浜市一般会計補正予算（第4号）
（資源循環局関係部分）について

- 1 分別・リサイクル推進事業費 [9款1項2目 分別・リサイクル推進費]
 資源選別施設運営費 [9款1項2目 分別・リサイクル推進費]
 粗大ごみ処理事業費 [9款2項1目 適正処理総務費]
 金沢工場溶融施設運営事業費 [9款2項2目 工場費]

（議案書4頁、補正予算に関する説明書57,67頁）

（1）補正理由

収集した資源物については、入札により売り払い、事業の財源に充てています。
 今回、入札による売払単価等の減により、売払収入が減となる見込みであるため、財源更正を実施します。

（2）補正額

（単位：千円）

補正額	財源内訳			
	国県支出金	市債	その他	一般財源
0	—	—	△671,057	671,057

【内訳】

（単位：千円）

	品目	当初予算額			現計予算額			補正予算額
		金額 (千円)	単価 (円/t)	数量 (t)※	金額 (千円)	平均単価 (円/t)	数量 (t)	金額 (千円)
分別・リサイクル推進事業費	スプレー缶アルミ	15,307	109,870	129	9,290	69,940	123	△6,017
	スプレー缶スチール	15,743	26,360	553	7,994	14,430	513	△7,749
	小さな金属類	141,425	25,946	5,047	59,987	11,450	4,851	△81,438
	古紙	6,255	4,025	1,439	11,533	7,590	1,407	5,278
	古布	20,662	30,809	621	4,431	7,250	566	△16,231
	小型家電	1,341	69,000	18	1,656	76,700	20	315
	(小計)	200,733			94,891			△105,842
資源選別施設運営費	アルミ缶	930,433	183,613	4,692	600,282	117,360	4,736	△330,151
	スチール缶	130,697	27,510	4,399	72,009	15,770	4,228	△58,688
	ガラスびん(無色茶色)	2,887	160	16,709	3,017	170	16,435	130
	(小計)	1,064,017			675,308			△388,709
粗大ごみ処理事業費	粗大金属	131,247	20,895	5,816	47,693	7,900	5,590	△83,554
	羽毛布団	243	10	22,500	419	19,400	20	176
	(小計)	131,490			48,112			△83,378
金沢工場溶融施設運営事業費	溶融メタル	339,660	850,000	370	246,532	620,000	368.178	△93,128

※粗大ごみ処理事業の品目「羽毛布団」については、当初予算の単位は「枚」

2 工場運営費 [9 款 2 項 2 目 工場費] (議案書 4 頁、補正予算に関する説明書 57, 67 頁)

(1) 補正理由

焼却工場では、ごみを焼却する際に発生する熱を利用して発電等を行い、熱エネルギーを有効活用しています。

今回、入札による売電単価の減により、発電収入が減となる見込みであるため、財源更正を実施します。

(2) 補正額

(単位：千円)

補正額	財源内訳			
	国県支出金	市債	その他	一般財源
0	—	—	△690,989	690,989

【内訳】

	当初予算額			現計予算額			補正予算額
	売電額	売電単価	売電電力量	売電額	売電単価	売電電力量	金額
	(千円)	(円/kWh)	(kWh)	(千円)	(円/kWh)	(kWh)	(千円)
鶴見工場	1,004,380	17.46	57,525,334	847,930	14.11	60,077,840	△ 156,450
旭工場	618,717	20.54	30,129,645	499,432	16.90	29,553,132	△ 119,285
金沢工場	1,459,375	19.08	76,469,435	1,251,963	16.28	76,909,636	△ 207,412
都筑工場	739,247	18.66	39,624,129	531,405	13.81	38,489,070	△ 207,842
合計	3,821,719	—	203,748,543	3,130,730	—	205,029,678	△ 690,989

3 南本牧廃棄物最終処分場第2ブロック延命化事業費 [9 款 2 項 3 目 処分地費]

(議案書 6 頁、補正予算に関する説明書 67 頁)

(1) 補正理由

南本牧第5ブロック廃棄物最終処分場が供用開始となる平成29年度まで、第2ブロック廃棄物最終処分場を確実に継続していくため、埋立廃棄物の高密度化により、同処分場の延命を図っています。

今回、工事費の不用額を減額します。

併せて、国庫補助の対象となる一般廃棄物の処理量の増に伴い交付金が増加したため、財源更正を実施します。

(2) 補正額

(単位：千円)

補正額	財源内訳			
	国県支出金	市債	その他	一般財源
△252,644	102,199	—	—	△354,843

4 資源化施設基幹改修費 [9款1項2目 減量・リサイクル推進費]
工場補修費 [9款2項2目 工場費]

(議案書12頁)

(1) 補正理由

市内から排出されるごみ及び資源物を安全かつ効率的に処理していくために、工場及び資源化施設の補修工事を実施しています。

鶴見工場等トラックスケールデータ処理装置更新工事等2件の工事について、入札不調となったことから、工事着手が遅れています。28年度中に工事が完了できない見込みであることから、繰越明許費を設定します。

(2) 繰越明許費補正

補正の対象	設定額
資源化施設基幹改修費	24,000千円
工場補修費	96,000千円

(3) 工事名

- ア 鶴見工場等トラックスケールデータ処理装置更新工事 113,700千円
- イ 都筑工場建築設備等補修工事 6,280千円

5 南本牧廃棄物最終処分場第5ブロック排水処理施設整備事業費

[9款2項3目 処分地費]

(議案書12頁)

(1) 補正理由

南本牧第5ブロック廃棄物最終処分場が供用開始となる29年度に向け、処分場より発生する浸出水処理を行う排水処理施設の整備を行っています。

杭工事の遅れが生じたことにより、28年度中に予定した工事が完了できない見込みであることから、繰越明許費を設定します。

(2) 繰越明許費補正

設定額	196,000千円
-----	-----------

(3) 工事名

ア 機械棟建築工事 24,000千円

ボーリング調査の結果、杭基礎の支持層がより深い位置に存在することが判明したため、杭長の変更等設計変更の必要が生じ、杭工事の遅れが生じたことから、28年度中に工事が完了できない見込みです。

イ 水処理設備工事 172,000千円

機械棟建築工事の遅れに伴い、28年度中に予定していた機械棟内設備の設置が完了できない見込みです。